

役員所感

副理事長 小山 慶

偉大な先輩方の背中を見続けて10年、崇高な理念に基づいた運動と、上越JCの伝統の素晴らしさを今改めて感じています。ここ数年在籍年数の多いメンバーが毎年卒業し、メンバーの入れ替わりが増しており、この先も伝統を継承し、地域の未来を創造し続けていく為にも、上越市民としての誇りと、JAYCEEとしてのプライドを合わせ持った、より確実な運動と、JC運動を通じたメンバー一人ひとりの成長が必要であると考えます。

例会や委員会、対内外における様々な事業、またその際に行われる懇親会。JCに費やす時間は決して少ないとは言えません。しかし、その多くの時間を費やして行う様々な事業展開から見えてくる「地域の明るい未来」や、多くのメンバーと共に過ごす時間と出席や参加しだいで得られる刺激や気づき、そしてそれらを通じた学び。このメンバーと共に過ごす「かけがえのない経験」がどれだけ地域に対しても自分に対しても、価値がある事なのかを新入会員や在籍年数の少ないメンバー、またこれから入会してくる未来のメンバーに対して、我々役員、理事が率先して行動し、JAYCEEとしての背中を見せていかなければなりません。さらに、崇高な理念に基づいた運動を展開し、地域の明るい未来を創造しながら、我々青年世代に発展と成長する機会をも与えてくれるこの素晴らしい組織の存在意義と必要性を、我々が率先して周囲に伝え、多くの同志が集うより良い環境を築く為に、上越市民としての誇りと、JAYCEEとしてのプライドを合わせもったより確実な運動を地域へと強く発信すると共に、次代を担うJAYCEEを育成してまいります。

「より良い変化をもたらす力を青年に与えるために発展・成長の機会を提供すること。」この崇高なミッションの下、同志と共に明るい豊かな未来を創造し、かけがえのない時間を過ごす事で、地域を担うリーダー達がまたこの学び舎から巣立っていくと確信します。